

中学校1年 総合 キャリア教育

11月から14コマをかけて、将来のありたい姿を描くキャリア教育授業を行っています。様々な職業を知ることによって選択肢を広げ、自分自身の好きなことや、得意なことを友達とインタビューをしながら自分を深掘りしていきます。最後は、ドリームマップにまとめ、参観日に保護者やゲストに発表、また6人のゲストの生き方・働き方についてお話を聞きました。


11/12
下川にある仕事を
書き出そう




11/16
自分の将来につながる
種探し



11/25
25歳の自分に
未来インタビュー




11/30
ドリームマップづくり




12/10 カタリバ(町内社会人のゲストトーク)




佐藤大樹さん
役場職員
(人材コーディネーター)




平間美海さん
作編曲家・作曲家




清水 瞳さん
役場職員
(SDGs普及啓発)




菅野梨恵さん
機械オペレーター



武石圭太さん
保育士



増田茉穂さん
介護士




体育館に6ブースをつくり
少人数でお話を聴きます



生徒のドリームマップ発表



真剣に聴き入る生徒たち



保護者も前のめり

生徒とゲストのQ&A

Q 子どもたちとどんな遊びをするのが好きですか?

A 鬼ごっこなど一緒に走り回る遊びが好きです

Q なんで下川町の公務員になろうと思ったんですか?

A 大学の時に、再生エネルギーの勉強をして、事例として下川町を知ったのがきっかけです

Q 今、一番の下川の課題は何ですか?

A 町民と一緒に今後の下川町の未来を考える仕組みづくりが大事だと思います

ゲストの感想

中学生の皆さんがかっこいいと思えるような生き方をしたい、しなければ!と感じました

生徒一人一人が将来こんな仕事をしたいという思いがあって素晴らしいと思いました。みんな下川が好きで下川とのかかわりを持ちたいという思いが伝わって良かったです

自分の職業観や、どうしてこの職業を選んだのか振り返る機会になり、新鮮な体験でした

共 育 に ゆ ー す



小学校 地域講師によるクラブ活動実施中!

第3回 11/11

当日は暴風雨となり、火起こしは美桑が丘パイプハウス内で、森あるきは学校での開催。寒さにもかかわらず、子どもたちの元気はいつも以上でした。今回も講師に加え6人の方にボランティアを頂きました。

火起こし



講師:長尾 綾さん
池田 正さん

森歩き



講師:藤原佑輔さん

バドミントン



講師:平木達也さん
遠藤里美さん

ボードゲーム



講師:奈須憲一郎さん

茶道



講師:遠藤幸枝さん 他

消しゴムハンコ



講師:高松 慧さん 他

表現(動画・音楽制作)



講師:平間美海さん
切岸智紀さん

小学校3年 総合「下川町の宝物探検隊!」

下川町の宝物の一つとして「木」に注目し、自分の興味のあるテーマで、地域の様々な場所にインタビューに行っています。11月に引き続き、12/10には、フォレストファミリー、北海道バイオマスエネルギー、チェーンソーアート(役場)を訪問しました。

下川フォレストファミリー



学校で使っている机がつるつるするのは何か塗っているんですか?

ウレタン塗装をしているよ。この道具で吹き付けるんだ

すごい、学校の机、つるつるして大好きです

北海道バイオマスエネルギー



1つの発電機で165KWの電気がつくれるよ

電子レンジは600Wって書いてあるから... 165KM(=165,000W)は...

え~~~~!!電子レンジ何個分なんだ~

役場(チェーンソーアート)



木には思い出がこもっているんですか?

50センチぐらいの木を使っていて、少なくとも70年生育てる人の思い出が詰まっていると思いますよ